

2021年2月16日
於) 参議院議員会館地下1階 B109会議室

「Children Firstの子ども行政のあり方勉強会」

～子ども家庭庁の創設に向けて～

チャイルド・デス・レビュー(CDR)と
事故調査・検証制度の在り方について
—保育・学校事故遺族の立場から—

一般社団法人吉川慎之介記念基金
代表理事 吉川優子



元気な子どもが突然亡くなるということ・・・
不運で仕方ない悲しい出来事ではありません。

「繰り返さないで。」

「事故は予防できる、予防しよう。」

「子どもを守ってほしい。」



亡くなったすべての子どもたちからのメッセージだと思います。

平成24年（2012年）は・・・752人（0歳～19歳） 5～9歳・・・102人の中の一人は慎之介です。

厚生労働省 人口動態統計—不慮の事故：自殺

年／年齢	0	1～4	5～9	10～14		15～19		死亡数合計	
								事故	自殺
H24	93	123	102	94	75	340	509	752	584
H25	89	109	106	66	91	335	454	705	545
H26	79	112	102	86	100	312	433	691	533
H27	79	108	87	74	88	289	446	637	534
H28	73	84	68	66	70	305	429	596	499
H29	81	69	61	50	99	234	458	495	557
H30	65	81	75	64	99	240	503	525	602
R1	77	72	57	52	90	205	562	463	652

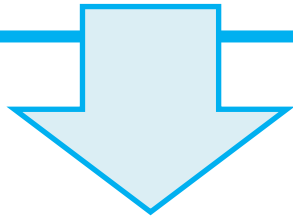
8年間で「不慮の事故」 4864人 「自殺」 4506人

一人一人の命を大切にする社会へ

保育事故と学校事故

保育事故

内閣府の
子ども・子育て支援新制度に該当する
幼稚園や保育園や認定こども園、
学童保育などで発生した事故が対象

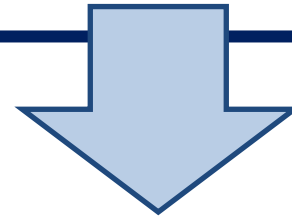


内閣府、厚生労働省、文部科学省

教育・保育施設等における事故防止及び
事故発生時の対応のためのガイドライン

学校事故

文部科学省管轄の
全ての学校、私立幼稚園などで
発生した事故が対象



文部科学省

学校事故対応に関する指針

平成28年(2016年)3月

2012.7.20

事故発生

2012.7.24

事故検証
加茂川

2012.7.31



事故後に始めた事故検証と再発防止に向けた活動

2012年～2015年—事故検証報告を提出するまで—

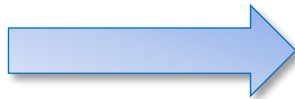
2012年 7月20日 事故発生 慎之介死亡【死因:溺水】

2012年 7月24日～ 事故現場(加茂川)で子どもたちと保護者とともに検証スタート

2013年 6月 学校安全管理と再発防止を考える会 発足

2013年 7月 西条市役所 青野勝前市長宛に事故調査委員会設置を要望書提出

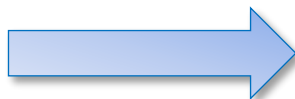
2013年 9月 愛媛県庁 中村時広知事宛に事故調査委員会設置を要望書提出



私立幼稚園に対し、指導監督する権限はないとの理由で却下文部科学省:「自治体の対応が全てです」という回答

2014年 5月 学校法人ロザリオ学園 西条聖マリア幼稚園管理下における園児溺死事件に関し学校安全管理上の問題を検証する第三者委員会を独自に発足(通称:慎ちゃん委員会)

2014年 7月 消費者庁 事故調査室へ事故調査 申出書提出



消費者庁の回答
川遊びは「消費サービス」に該当しないということで、現時点では調査を行わないと判断した

2014年 9月 一般社団法人吉川慎之介記念基金を設立し「日本子ども安全学会」を発足

2015年 2月 子ども安全管理士講座開講

2015年 8月 慎ちゃん委員会 調査報告書公開 愛媛県、西条市へ提出

<http://shinnosuke0720.net/1080/>

2016.5.30

刑事裁判判決 元園長 業務上過失致死罪 有罪

民事裁判判決 過失責任・法人使用者責任

2018.12.19

平成28年(2016年)5月30日 松山地方裁判所 刑事裁判判決文より

平成26年(わ)第81号 業務上過失致死傷(認定罪名:業務上過失致死)
http://www.courts.go.jp/app/files/hanrei_jp/977/085977_hanrei.pdf

◎園児の生命・身体を守る職務

◎ライフジャケット準備装着義務◎

園児らを引率して川遊びを予定していたのだから・・・

- 河川の危険性についての調査
- 上流域での降雨が水位などに影響するのは常識
- 上流域の天候を確認することは必須

遊泳場所が晴れていることで

安易に増水等の危険性がないと軽信した点は、
園児らを預かる幼稚園園長として**安易**な態度

様々な配慮が必要な保育に臨むことを義務付けられる
幼稚園教諭の
個々の能力や判断に即してみると、
園児の安全確保にとって、
必ずしも教諭個人に対する厳しい刑罰が
効果的であるとはいえず、
幼稚園における保育の実態を踏まえた
園外活動の種々のガイドライン等の作成や
事故事例に関する情報を
容易に利用できるような仕組み作り等といった、
個々の教諭の努力を超えた部分での安全対策がなければ
十分な安全確保とならない場合も起こり得るのであって、
そのような枠組みの中で
個々の教諭が十分な注意義務を果たすことが求められている

大きな課題

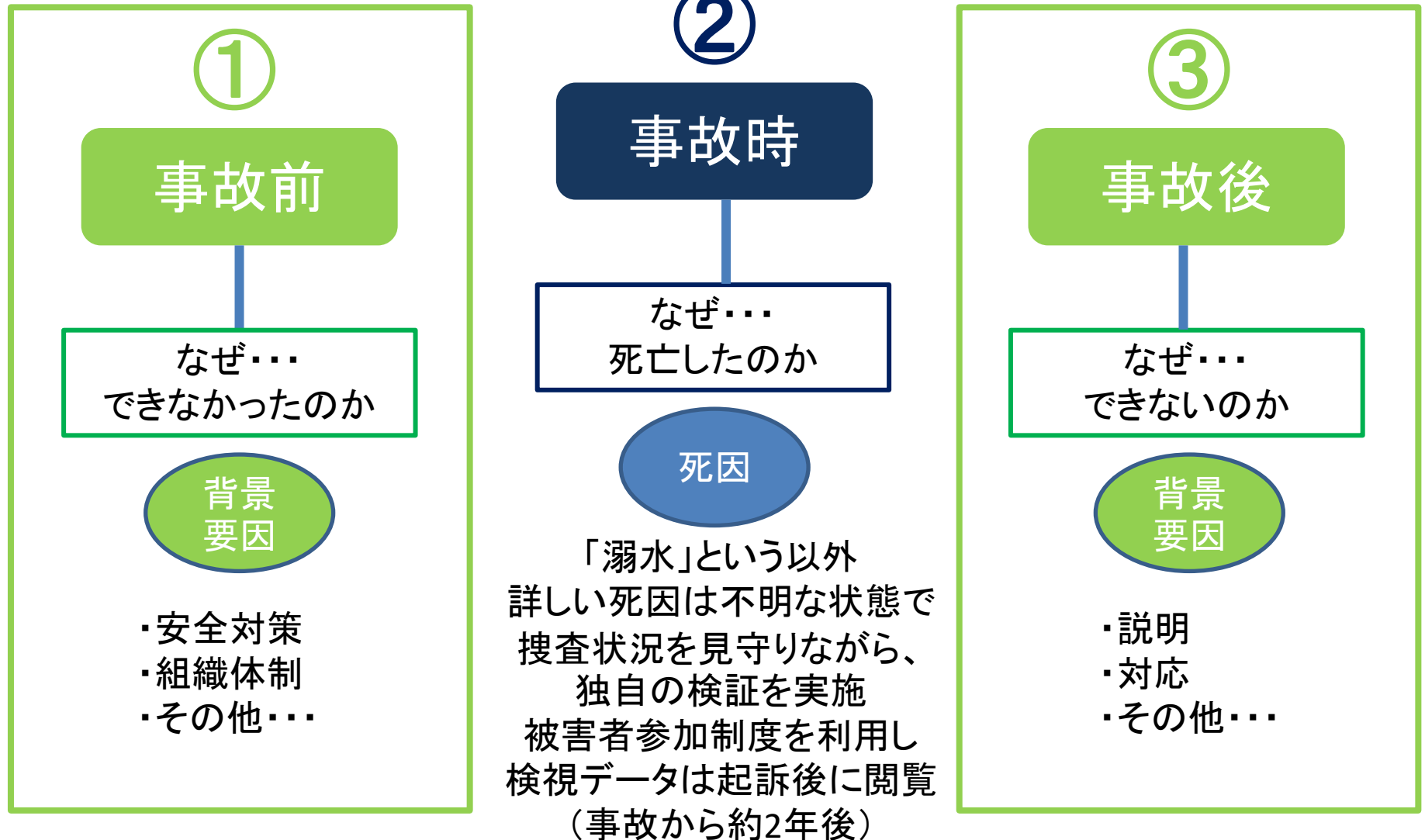


民事裁判の
 判決内容につきましては

判例時報
 2019年12月1日号
 NO.2421

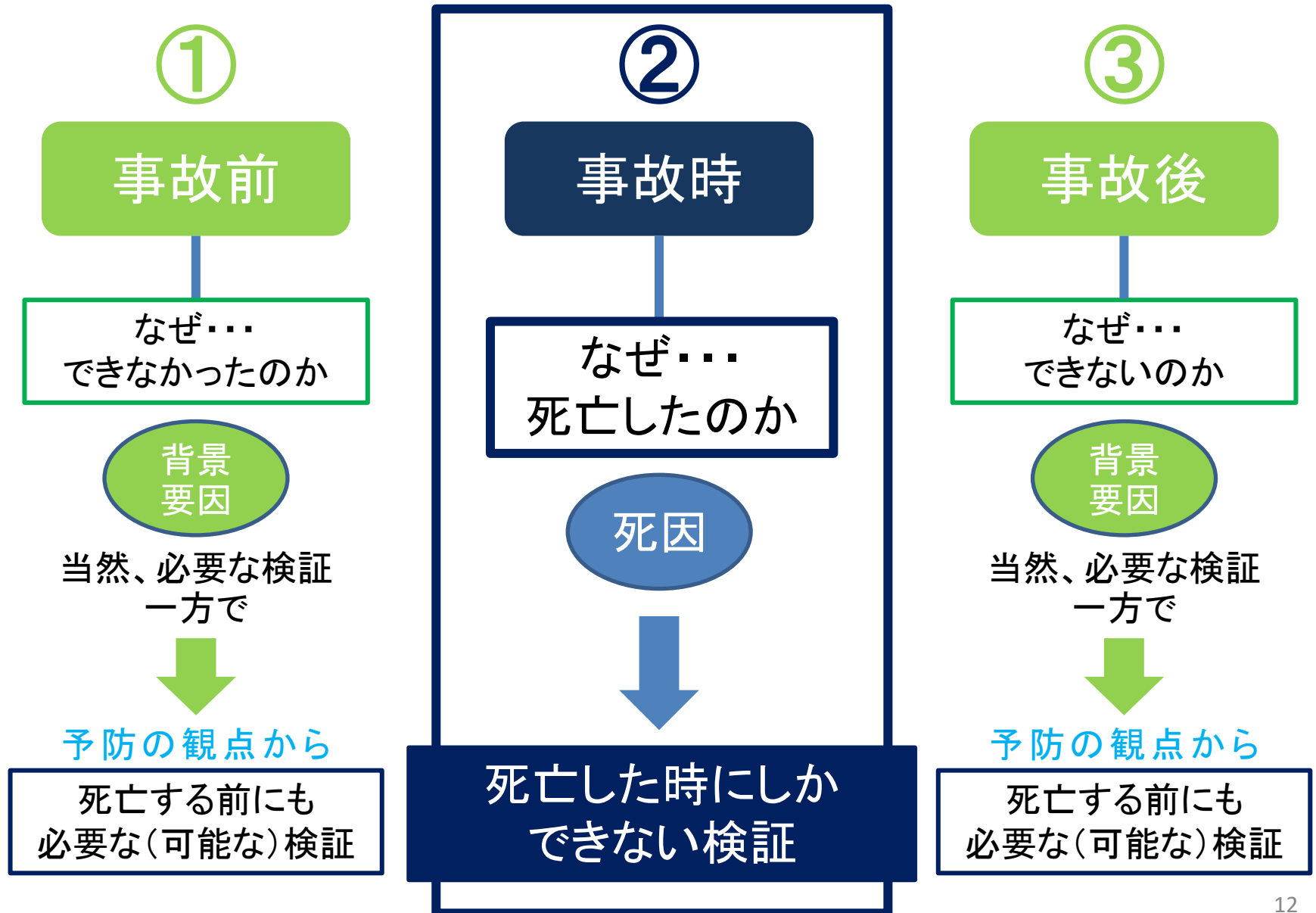
94頁をご参照ください。

慎之介の事故から考えるー1



現在の事故検証は①と③に重点が置かれる傾向

慎之介の事故から考えるー2



事故前・事故後 背景要因

事故が発生する前にも検証・検討可能なことがある

組織体制、安全管理・対策など

重要

事故時

死亡した時に必要な検証や調査

— 初動調査・検証

※被害者参加制度を利用したことで知ることができた情報

現行の事故調査・第三者委員会の問題・課題

2013年9月 いじめ防止対策推進法一重大事態に係る調査の実施

2016年3月 保育・学校安全・事故調査に関するガイドライン(2頁)

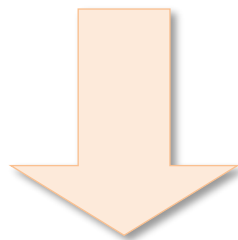
現在実施されている

保育・学校事故に関する調査委員会や
第三者委員会などから明らかになった問題や課題について

例:調査・検証方法、各自治体のホームページで掲載されている

保育・学校事故調査報告書、再発防止に向けた提言など情報の一元化等..

検証・評価が必要な時期



国主導で有識者会議等を発足させるなどして
よりよい制度へと繋げてほしい

チャイルド・デス・レビュー（CDR）への期待

子どもの安全が分断されている状況

事故(傷害)は、誰にでもどこにでも起こり得るものです。

例えば、溺水の場合、水のあるところすべてに、溺れ・窒息のリスクがあります。

海・川・湖・プール・お風呂・用水路・トイレ等・・・

子どもが生きる世界・環境

子どもの安全と事故(傷害)への対応や理解に差が生じている

—子どもの生活環境—

生れた地域・住んでいる地域

家庭、保育所・幼稚園・子ども園・学校(認可・認可外・公立・私立)、学童保育等・・・

—子どもに関わる人—

保護者、保育者・教育者等・・・すべての大人

—行政機関による様々な視点・対応—

地方公共団体・内閣府・法務省・総務省・厚労省・文科省・国交省・経産省等・・・

生れた国・日本

愛媛県西条市
地域で事故の教訓をいかす取組
2012-2021

LOVE SAIJO 愛媛県西条市の取り組み

まちへの愛が未来をつくる

私立公立・保育園・幼稚園・小中学校合同連絡会 2012年～



アプリ
防災情報さいじょう
2017年～

防災情報さいじょう 更新
防災情報さいじょうスマホアプリをリリース

- ① 災害情報
- ② 緊急情報
- ③ 河川水位
- ④ 避難場所
- ⑤ 降雨情報
- ⑥ 防災マップ

⑦

連携先
西条市 西条市Facebook 西条市Twitter



LOVE SAIJO 愛媛県西条市の取り組み

まちへの愛が未来をつくる

2017年から海での手作りイカダ体験でライフジャケット着用が決定
西条市内すべての学校で川や海での教育活動の際には、
ライフジャケットを着用することになりました。

☆ 事前授業の様子



☆ イカダ体験の様子



LOVE SAIGO 愛媛県西条市の取り組み

まちへの愛が未来をつくる

2017



玉井敏久市長
2017年11月10日西条市役所にて

2018年6月1日 市内の小学校 ライフジャケット装着学習



2018



西条市内2か所ある消防署に
子ども用ライフジャケットの
レンタルステーションを設置

2019.07.20 水辺の活動の安全を学ぶー子ども安全セミナーー

水辺の活動と安全を学ぶ
子ども安全セミナー
 ー日本財団 海と日本プロジェクト Water safety! ー
<https://uminohi.jp/>
 後援:内閣府
 NPO法人 Safe Kids Japan NPO法人 Love&Safetyおむら
西条開催 2019年7月20日(土)13:00~16:00
 保育・教育施設の安全ー法律から考える
 科学的な事故(傷害)予防ー水辺の活動と安全について
 ライフジャケットの装着について
 レンタルステーションの報告
 子どもたちにライフジャケットを!
 子どもの命を守るためにできること
 ー司会進行:小佐井良太先生ー
 愛媛大学教授 日本子ども安全学会理事長

寺町東子先生
 弁護士:東京さぼろ法律事務所
 北村光司先生
 国立研究開発法人産業技術総合研究所 主任研究員
 Safe Kids Japan理事
 西条市消防本部
 森岡和二先生
 子どもたちにライフジャケットを!代表

子どもたちにライフジャケットを!
 ライフジャケットを身につけよう!

LOVE SAIJO
 まちへの愛が未来をつくる
SAFE KIDS
 WORLDWIDE
 JAPAN

内閣府
 Cabinet Office

一般社団法人
吉川慎之介記念基金
 Shinnosuke Memorial Foundation

LOVE & SAFETY

日本財団
 海と日本
 PROJECT



2019.07.28

STONE HAMMER fes



Love&Safetyさいじょう
<https://www.facebook.com/LS.Saijo/>



子どもたちにライフジャケットを！
ライフジャケットを着よう！

思いはただ1つ...子どもたちの命を守ること。

LOVE SAIJO

まちへの愛が未来をつくる 21



保育や教育の現場で起こる子どもの事故をなくそうと、西条市と愛媛大が取り組みを始めた「子ども安全管理士」の養成講座がこのほど、同市ひうちの市地域創生センターであった。教員や保護者ら約40人がリスクと防止について理解を深めた。

知識を深めて 子どもを守ろう

「安全管理士」養成講座に40人

西条 園児の事故や予防策学ぶ

子ども安全管理士は、2012年に同市の加茂川で5歳の男児を亡くした両親が設立した「吉川慎之介記念講」が認定する。今

認定事業は記念基金のほか、長崎県大村市が取り組んでいる。西条では19年度から養成を始め、市と愛媛大がそれぞれ年1回開催する講座を2年間継続受講すれば認定する。今

事例を基に事故防止策を考える西条市子ども安全管理士養成講座の参加者

大村市の養成講座を主導するNPO法人の代表で小児科医の出口貴美子医師は、各地の保育園で起きた死亡事故と予防策を紹介。隣市にも気付かないほど「子どもは静かに溺れ」

2020年1月24日付愛媛新聞

過去にあった幼稚園プールでの死亡事故を題材にしたグループワークもあり、参加者が予防策を話し合った。男児の母親で記念基金代表の吉川優子さん(48)は「西条で大きな一歩を踏み出した。現場に丸投げするのではなく、地域で考えてほしい」と話していた。(中井美歩)

各自治体レベルで実施されている事故の教訓をいかす取組
 有効な再発防止策等を、全国で共有・実施できる仕組みも必要

西条市

守ろう。子どもをみんなで

子ども安全セミナー 無料

2020年10月25日 13:00-16:00

水遊びやアウトドア、部活に体育や園芸の授業…子どもたちを取り巻くあらゆる場面に、さまざまなリスクが潜んでいます。今のあなたは、子どもを事故から守るでしょうか。子どもの安全に関する知識と事故未然防止策を知り、現場で子どもたちのために活かすため、第一線で研究・活動する講師のお話を聞いてみませんか？

【学校のリスクを見える化する：スポーツ障害から教育問題まで】
 西条市立西条小学校 保健体育科 内田 良夫

【e-Lifesavingの開発と実践から水辺の安全教育を考える】
 日本ライフセービング協会副理事長 松本 貴行氏

【感染症対策について】 西条市健康本部 瀧崎 啓次氏

愛媛大学主催

令和2年度 西条市「子ども安全管理士」講座

日時：2021年3月7日(日)
 13:00~17:00

場所：西条市地域創生センター3階大研修室
 (西条市ひうち1番地16)

※受講料：無料

★ 危険を知る、安全を学ぶ
 子どもたちの笑顔と未来を守るため、
 私たちにできること ★

令和元年度子ども安全管理士講座の様子

詳細は裏面のとおり

川や海 水辺で遊ぶときは ライジャケ 着よう!

= ライフジャケット

子ども用ライフジャケット 無料貸出中

西条市

成育医療等の提供に関する施策の総合的な推進に関する基本的な方針（令和3年2月）

Ⅱ 成育医療 等の提供に関する施策に関する基本的な事項
 7. 成育医療等の提供に関する推進体制等

- ・ 各種施策に関する各地域の優良事例の横展開を通じた各地域の施策の向上

一 社会全体で子どもたちの命を育むために一

ご清聴ありがとうございました。



一般社団法人

吉川慎之介記念基金

Shinnosuke Memorial Foundation